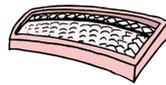


歳入決算の状況 総額 458億4,766万円9千円

市 税	159億8,682万1千円 (34.9%)
地方交付税	83億5,653万3千円 (18.2%)
市 債	69億4,090万円 (15.1%)
国庫支出金	37億8,699万9千円 (8.3%)
県 支 出 金	22億7,613万3千円 (5.0%)
諸 収 入	20億2,298万5千円 (4.4%)
分担金・負担金	9億3,981万3千円 (2.0%)
使用料・手数料	6億8,038万1千円 (1.5%)
地方譲与税	6億4,020万5千円 (1.4%)
財産収入	4億4,846万3千円 (1.0%)
そ の 他	繰越金など 37億6,843万6千円 (8.2%)



歳出決算の状況 総額 451億5,715万円4千円

目的別歳出

民 生 費	115億4,657万3千円 (25.6%)
総 務 費	89億2,041万5千円 (19.8%)
公 債 費	74億3,156万1千円 (16.5%)
土 木 費	57億1,250万4千円 (12.6%)
教 育 費	37億1,014万9千円 (8.2%)
衛 生 費	22億9,813万5千円 (5.1%)
消 防 費	16億6,979万2千円 (3.7%)
農林水産業費	15億8,048万1千円 (3.5%)
商 工 費	13億3,358万1千円 (2.9%)
そ の 他	9億5,396万3千円 (2.1%)

性質別歳出

投資的経費	100億5,619万8千円 (22.2%)
人 件 費	91億2,342万1千円 (20.2%)
公 債 費	74億3,147万2千円 (16.5%)
物 件 費	50億1,325万4千円 (11.1%)
扶 助 費	47億1,702万1千円 (10.4%)
補助費等	24億1,731万7千円 (5.4%)
投資・出資・貸付金	14億1,395万8千円 (3.1%)
積 立 金	2,971万5千円 (0.1%)
そ の 他	繰出金など 49億5,479万8千円 (11.0%)

三原市の家計簿

財政状況をお知らせします

市の財政がどのように運営され、税金がどのように使われているのでしょうか。平成19年度の決算と、平成20年度予算の9月末現在の執行状況をお知らせします。

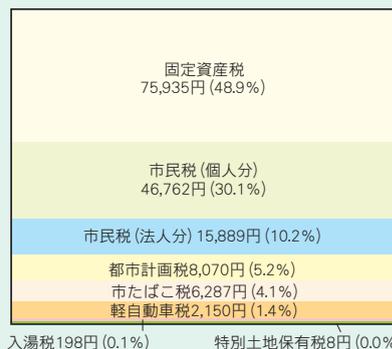
問い合わせ先 財政課 (☎0848⑦6027 ⑨0848④7101)

言葉のツボ



- 地方交付税…一定水準の行政運営を確保するために、国から交付されるお金。
- 市 債…大きな事業を行うための借入金。
- 諸収入…市が貸し付けている返済金や税の延滞金など。
- 地方譲与税…国に納めた税金が、一定の基準で市に譲与されるお金。
- 財産収入…市の財産を貸し付けたり、売ったりして得たお金。
- 公債費…借入金の元金と利子の返済金。
- 投資的経費…施設、道路などの建設や災害復旧などの経費。
- 補助費等…各種団体などに対する負担金や補助金。
- 扶助費…生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などに基づき、地方公共団体が支給する経費。

平成19年度 決算



平均市民1人当たり負担額 159億8,682万1千円

市税 155,299円

一般会計

歳入458億4,766万9千円、歳出451億5,715万4千円で、差し引き6億9,051万5千円。翌年度へ繰り越した事業の財源を差し引いた実質収支は、4億9,729万9千円の黒字決算です。

特別会計(15会計)

歳入388億671万5千円、歳出385億3,741万1千円で、差し引き2億6,930万4千円。翌年度へ繰り越した事業の財源を差し引いた実質収支は、2億1,419万5千円の黒字決算です。

これが三原市の資産です バランスシート

財産の中身と財政の状況をわかりやすくお知らせするために、特別会計・公営企業会計・土地開発公社を含めた連結バランスシート(貸借対照表)を作成しました。

バランスシートとは、一定の時期において、保有する資産や負債などがどれくらいあるのかを示したものです。

昭和44年度から平成19年度までに形成された「資産」は、2,639億円、将来返済すべき「負債」は1,183億円で、その資産から負債を差し引いた「正味資産」は1,456億円です。

バランスシート【平成20年3月31日現在】 (単位:百万円)

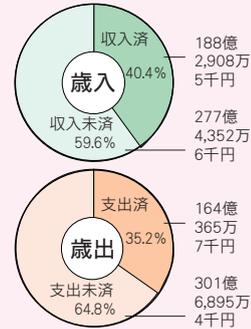
	地方公共団体					土地開発公社	合計
	普通会計	特別会計	公営企業会計				
			水道	交通	病院	小計	
【資産の部】							
1.有形固定資産	177,000	32,756	25,828	10	301	235,895	235,895
(1) 総務費	16,163					16,163	16,163
(2) 民生費	7,867					7,867	7,867
(3) 衛生費	7,220					7,220	7,220
(4) 労働費	19					19	19
(5) 農林水産業費	17,250					17,250	17,250
(6) 商工費	1,201					1,201	1,201
(7) 土木費	82,279					82,279	82,279
(8) 消防費	1,501					1,501	1,501
(9) 教育費	39,642					39,642	39,642
(10) その他	3,858	32,756	25,828	10	301	62,753	62,753
2.投資等	8,365	5,380	294			14,039	14,039
(1) 投資及び出資金	1,300					1,300	1,300
(2) 貸付金	396					396	396
(3) 基金	6,669	875				7,544	7,544
(4) その他		4,505	294			4,799	4,799
3.流動資産	5,114	1,082	2,322	106	68	8,692	13,962
(1) 現金・預金	4,108	201	1,979	104	6	6,398	6,428
(2) 未収金	1,006	881	280	2	58	2,227	2,227
(3) その他			63		4	67	5,307
4.繰延勘定			50			50	50
資産合計	190,479	39,218	28,494	116	369	258,676	263,946
【負債の部】							
1.固定負債	70,521	21,530	13,491			105,542	1,811
(1) 地方債	61,752	21,530	13,491			96,773	1,811
(2) 退職給付引当金	8,769					8,769	8,769
2.流動負債	5,486	939	1,214	3	23	7,665	3,296
(1) 地方債翌年度償還予定額	5,486	773	734		1	6,994	3,274
(2) 翌年度繰上充用金		166				166	166
(3) その他			480	3	22	505	22
負債合計	76,007	22,469	14,705	3	23	113,207	5,107
【正味資産の部】							
正味資産合計	114,472	16,749	13,789	113	346	145,469	163
負債・正味資産合計	190,479	39,218	28,494	116	369	258,676	263,946

○市民1人当たりバランスシート (単位:千円)

	地方公共団体					土地開発公社	合計
	普通会計	特別会計	公営企業会計				
			水道	交通	病院	小計	
【資産の部】							
1.有形固定資産	1,719	319	251		3	2,292	2,292
2.投資等	81	52	3			136	136
3.流動資産	50	10	23	1	1	85	51
4.繰延勘定							
資産合計	1,850	381	277	1	4	2,513	51
【負債の部】							
1.固定負債	685	209	131			1,025	18
2.流動負債	53	9	12			74	32
負債合計	738	218	143			1,099	50
【正味資産の部】							
正味資産合計	1,112	163	134	1	4	1,414	1
負債・正味資産合計	1,850	381	277	1	4	2,513	51

※住民基本台帳登録人口 102,942人 (平成20年3月31日現在)

平成20年度 上半期 予算執行状況



一般会計
平成20年9月30日現在
予算総額
465億7,261万1千円

当初予算額は451億3,600万円でしたが、前年度からの繰り越した事業および予算の補正により、9月末現在の予算総額は465億7,261万1千円です。上半期の予算執行状況は、収入済額の40.4%、支出済額164億365万7千円(予算額の35.2%)です。

一般会計

当初予算額は263億2,689万円でしたが、前年度からの繰り越した事業および予算の補正により、9月末現在の予算総額は274億7,087万9千円です。収入済額89億39万円(予算額の32.4%)、支出済額109億5,227万1千円(予算額の39.9%)です。

特別会計(16会計)

上半期の経営状況は、収入2億6,215万6千円、支出2億1,138万9千円で、差し引き5,076万7千円の黒字です。収入には、一般会計からの補助金8,270万円が含まれています。

病院会計

水道会計

行政コスト計算書

普通会計 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円)

【費用の部】		【収入の部】	
1. 人にかかるコスト	11,168	1. 使用料・手数料等	2,663
人件費	7,954	2. 国庫(県)支出金	5,018
退職給与引当金繰入等	3,214	3. 一般財源(市税など)	26,716
2. 物にかかるコスト	13,208	4. 正味資産国県支出金償却額	2,183
物件費	4,330	収入合計	36,580
維持補修費	627		
減価償却費	8,251		
3. 移転支出にかかるコスト	12,955		
扶助費	5,575		
補助費等	2,437		
繰出金	4,313		
普通建設事業費	630		
(他団体への補助金等)			
4. その他にかかるコスト	1,404		
災害復旧事業費	13		
公債費(利子分のみ)	1,292		
不納欠損額	99		
費用合計	38,735		
差額(収入-費用)	△ 2,155		



用語の説明

- 使用料・手数料等
バランスシート上で計上されない
分担金および負担金、使用料およ
び手数料、財産収入、寄附金など
- 国庫(県)支出金
資産形成に資するもの以外の支
出金
- 一般財源
市税、地方交付税など
- 正味資産国県支出金償却額
減価償却費にかかる財源

○市民1人当たり行政コスト計算書

(単位:千円)

【費用の部】		【収入の部】	
1. 人にかかるコスト	108	1. 使用料・手数料等	26
2. 物にかかるコスト	128	2. 国庫(県)支出金	49
3. 移転支出にかかるコスト	126	3. 一般財源(市税など)	259
4. その他にかかるコスト	14	4. 正味資産国県支出金償却額	21
費用合計	376	収入合計	355
差額(収入-費用)	△ 21		

※住民基本台帳登録人口 102,942人(平成20年3月31日現在)

○目的別コスト

目的別	総額 (百万円)	市民1人当たり (千円)
議会費	549	5
総務費	4,859	47
民生費	11,949	116
衛生費	3,162	31
労働費	169	2
農林水産業費	2,780	27
商工費	726	7
土木費	6,721	65
消防費	2,185	21
教育費	4,151	40
災害復旧費	13	
公債費	1,292	13
諸支出金	80	1
不納欠損額	99	1
合計	38,735	376

用語の説明

- 人にかかるコスト
人件費など行政サービスを担う
職員に要するもの
・退職給与引当金繰入等
1年間に職員が勤続したこと
により発生する退職手当の増
減分
- 物にかかるコスト
物件費(施設の運営管理など)な
ど市が最終的に消費するもの、お
よび減価償却費
- 移転支出にかかるコスト
生活保護費などの扶助費や、各種
団体に対する補助金や負担金な
どの補助費等など、他の主体に移
転して効果が出てくるもの
- その他にかかるコスト
上記のコストに当てはまらないもの
・公債費
地方債(借入金)の利子および
一時借入金の利子

行政コスト 計算書

問い合わせ先

財政課 (☎0848⑦6027 FAX0848④7101)

地方公共団体の活動は、将
来の世代も利用できる資産の
形成だけでなく、人的サービ
スや給付サービスなど、資産
形成につながる当該年度
の行政サービスも、大きな比
重を占めています。
そこで、市民の皆さんに、さ
まざまなサービスを提供する
ために、どれだけコスト(経費)
がかかったかをわかりやすく
お知らせします。
なお、コストには現金の支

市の行政コストは、総額
387億円で、これを市民1

19年度コスト計算書の状況

算書は、総務省の基準による
地方財政状況調査表などに基
づき作成しています。

出だけでなく、減価償却費や
退職給与引当金などのように、
現在の歳入歳出決算額には表
れない費用も含まれています。
※バランスシート、コスト計

人当たりになると、37万6千
円のコストをかけて、行政サー
ビスを提供したことになりま
す。
行政コストを性質別にみる
と、物件費、減価償却費などの
「物にかかるコスト」が全体の
34%(132億円)を占めてお
り、次いで扶助費、補助費等な
どの「移転支出にかかるコスト」
が33%(130億円)、人件費
などの「人にかかるコスト」が
29%(112億円)となってい

ます。
目的別に見ると、民生費が
31%(119億円)、土木費が
17%(67億円)、教育費が11%
(42億円)などとなっていま
す。
収入項目では、使用料・手数
料等が27億円、国庫(県)支出
金が50億円、市税などの一般
財源が267億円、正味資産
国県支出金償却額が22億円で、
収入合計は366億円となっ
ています。